

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394000042
事業所名	グループホーム サマリヤの家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	認知症カフェ「あののん喫茶」が毎月開催され、地域からの参加がある。秋の「RUN伴」は盛況で、運営推進会議でも称賛の声が多い。地域の祭りに参加した際には、利用者用に席が確保されている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	利用者、家族、市会議員、区長、地域包括支援センター職員、民生委員、こども園の園長、他法人の知見者等、多彩なメンバーを集めて運営推進会議を開催している。時間が足りないほどの熱心な意見交換がある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	管理者が、市の地域支援部会員として活躍するだけでなく、キャラバンメイト(認知症サポーター養成講座講師)として学校訪問をしている。今年度から東三河広域連合が発足したことにより、今後新たな連携が始まる。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議や来訪時に、家族の意見や要望を聞き取っており、毎年4月には全ての家族に来てもらい、介護計画見直しのための再アセスメントを行っている。通院の付き添いを「家族対応」に変更したが、特段の反対意見は出ていない。「HOME NEWS」が毎月家族に届けられ、3ヶ月に1度は担当職員の手紙付きである。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	×	○	○	○	○	○	◎	○	